

つかめチャンスを！
ひらけ未来を！

愛知県若手研究者イノベーション創出奨励事業

第10回

わかしゃち奨励賞

全国の優秀な若手研究者から、県内企業と共同研究や事業化などにつながる可能性があり、将来的に「産業や社会への貢献」が見込める夢のある研究テーマ・アイデアを募集します。

平成27年度募集テーマ

イノベーションで未来に挑戦 ～未来の暮らしを支える・守る新技術～

平成27年度のわかしゃち奨励賞は、幅広い分野で活用が期待される「暮らしの安心・安全・サポート技術」に光を当て、若手研究者自らが取り組む斬新なテーマにより、将来、本県に新しい産業のイノベーション創出が期待できる革新的なアイデアを募集します。

研究 テーマの 例

- 家庭や工場等で様々なサポートを行うロボットに関する研究
- 交通事故を減らす自動車安全技術に関する研究
- ナノ医療等の最先端の診断・治療に関する研究
- 食の安心・安全を確保する食品検査に関する研究 など

表彰

【基礎研究部門】

最優秀賞(1点) 賞状・研究奨励金 30万円
優秀賞 (2点) 賞状・研究奨励金 10万円

【応用研究部門】

最優秀賞(1点) 賞状・研究奨励金 30万円
優秀賞 (4点) 賞状・研究奨励金 10万円

募集締切 平成27年9月28日(月):当日消印有効 応募についての詳細は裏面をご覧ください。



あいち人材
強化プロジェクト

第10回

わかしゃち奨励賞

愛知県若手研究者イノベーション創出奨励事業 応募要項

1 募集テーマ

イノベーションで未来に挑戦 ～未来の暮らしを支える・守る新技術～

愛知県は、製造品出荷額等で昭和52年以来連続全国第1位を続けていますが、今後も世界をリードするものづくり拠点としての活力を維持拡大していくためには、ものづくりの支えとなる科学技術の絶え間ないイノベーション(技術革新)の創出が不可欠となっています。そしてイノベーションの創出には若手研究者・技術者の先進的研究への取組が重要になってきます。平成27年度のわかしゃち奨励賞は、幅広い分野で活用が期待される「暮らしの安心・安全・サポート技術」に光を当て、若手研究者自らが取り組む斬新なテーマにより、将来、本県に新しい産業のイノベーション創出が期待できる革新的なアイデアを募集します。

2 応募の要件

応募に当たっては下記全ての要件を満たすことを確認の上、ご応募ください。

- (1) 日本国内に在住する平成27年4月1日現在40歳未満の、大学院生(※)もしくは修了者で、大学または企業、団体等の研究開発に従事している者(正規、非正規あるいは常勤、非常勤を問わない。ただし、愛知県職員を除く)。
※平成27年度から新たに大学院生からの応募も可能となりました。
- (2) 個人応募を原則とし、研究テーマ等のアイデアがグループでの提案の場合はグループでの応募も可。グループの場合はグループリーダーを定めることとし、リーダーを含むメンバーの半数が応募の要件を満たすこと。
愛知県内の企業等から共同研究の提案があった場合には実施が可能であること。
- (3) (共同研究を保証・強制するものではないが、既に共同研究を実施しているものや、他地域での研究実施を前提としたものは応募できない)。
原則として日本語で記述したものであること。また、優秀者により行われる発表会も原則、日本語で行うこととする。
- (4) 公序良俗に反しない内容であること。
- (5) 自らの研究に基づく提案であれば、基となる研究の論文発表等の有無は問わない。
- (6) ただし、今回提案のアイデア自体は、初出のものであること。また同時期に他の公募に同一内容の提案を行っていないこと。
- (7) 知的財産権に関わる内容については、問題が生じないよう応募の段階で関係者の同意を得るなどの措置を講じておくこと。
- (8) 提案内容が指導教員の研究と関係する場合は、指導教員(教授等)の了解を得ること。

3 応募の方法

(1) 提出書類

■ 応募申込書(様式1)

■ 提案要旨(様式2)

・A4サイズ、横書き、フォント11ポイントとすること。

・1枚とすること(図・表等を含む)。

■ 提案本文(様式3)

・A4サイズ、横書き、フォント11ポイントとすること。

・概ね5枚以内とすること(図・表等を含む)。

・各ページの下部にページ番号を記載すること。

■ 既発表論文(様式4)

・既発表論文を基とした提案の場合は、その論文の発表方法(発表先・発表年月日、媒体等)を記載すること。

※様式については、ダウンロードしたものをを使用すること。

※様式2～4については、必ずデジタルデータで作成すること。

(2) 応募方法

次のいずれかの方法で応募してください。

① 郵送による場合: 様式1に手書き部分を含む場合は必ず郵送で提出のこと。上記

(2)の提出書類をMicrosoft Word またはPDFファイルにより作成し、紙媒体(1部)とともに電子媒体(CD等)により、応募期限までに郵送(当日消印有効)。

② 電子メールによる場合: 受信制限により、5MBを超える場合は分割送信または郵送によること。上記(2)の提出書類をMicrosoft Word またはPDFファイルにより作成し電子メールに添付して応募期限までに送信。

(4) 募集締切

平成27年9月28日(月): 当日消印有効

※なお、応募に必須ではありませんが、事前に参加登録を行ってください。参加登録書(WEBページからダウンロード)により9月14日(月)までに郵送・FAXまたはe-mailにて登録を行ってください。

掲載WEBページ <http://www.pref.aichi.jp/san-kagi/kagaku/nurture/pd/>

4 審査・表彰

(1) 審査

応募いただいた提案は、基礎研究部門(※)及び応用研究部門のそれぞれにおいて、さまざまな分野の専門家からなる審査委員会により、新規性、独自性、有効性、新事業あるいは新規テーマへの展開可能性などを基準に書類審査選考し、候補提案によるヒアリング審査等を経て最優秀賞及び優秀賞を決定します。

※平成27年度から新たに基礎研究部門を設けました。

■ 一次(書類)審査…………… 審査委員の書類審査により、7件程度に絞り込みます。なお、応募多数の場合は、提案要旨により審査を行う場合があります。なお、一次審査通過者には11月上旬(予定)に最終審査のお知らせをします。

■ 最終(ヒアリング)審査…………… 約10分間のプレゼンテーションと審査委員の質疑(約10分)により基礎研究部門の最優秀賞1件、優秀賞2件、応用研究部門の最優秀賞1件、優秀賞4件を選定します(11月下旬予定)。

■ 優秀提案発表会…………… 受賞者は県内企業や科学技術コーディネーター、一般聴衆等に対し、約10分程度のプレゼンテーションを行っていただきます。

(2) 表彰

基礎研究部門及び応用研究部門のそれぞれにおいて、それぞれ下記のとりの表彰内容とし、1月下旬(予定)に表彰式兼優秀提案発表会を実施します。

【基礎研究部門】

■ 最優秀賞(1点) 賞状・研究奨励金 30万円

■ 優秀賞 (2点) 賞状・研究奨励金 10万円

■ その他、共催団体等から副賞・特別賞が贈られる場合があります。

【応用研究部門】

■ 最優秀賞(1点) 賞状・研究奨励金 30万円

■ 優秀賞 (4点) 賞状・研究奨励金 10万円

■ その他、共催団体等から副賞・特別賞が贈られる場合があります。

5 応募に当たっての注意事項

(1) 応募書類は返却いたしません。

(2) 提案の著作権は、応募者に帰属しますが、愛知県や(公財)科学技術交流財団が発行する提案書、刊行物、ホームページ等に全文または概要を掲載する権利を愛知県及び(公財)科学技術交流財団が保有します。

(3) 知的財産の法的保護等については、提案者により対応して下さい。

(4) 本事業で受賞された提案は、共同研究事業の実施を保証するものでも、強制するものでもありません。

(5) 応募資格等に違反する事項やその他不正があった場合は、審査対象外にする場合や、受賞を取り消す場合があります。

(6) 本事業への提案に関する経費(資料作成・資料提出等)は応募者負担となります。

(7) 受賞者には、提案アイデアの進展状況や事後の研究活動の状況など本事業の成果について、アンケートにより回答して頂きます。

6 受賞者の特典

(1) 応用研究部門の最優秀賞受賞者は、翌年度の文部科学大臣表彰若手科学者賞へ推薦します。

(2) 最優秀提案、優秀提案については、「優秀提案集」を作成し、県内企業及び科学技術推進団体や研究機関等に送付します。

(3) 受賞者(最優秀賞、優秀賞)に対しては、愛知県としてプレス発表を行うことにより知名度の向上、新技術のPRがなされるようにします。

(4) (公財)科学技術交流財団の科学技術コーディネーターが、受賞者の有する技術シーズについて、技術的課題の解決、新製品開発や事業化等の幅広い支援を実施します。

7 問い合わせ先

〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

愛知県産業労働部 産業科学技術課 科学技術グループ 「わかしゃち奨励賞係」

電話 052-954-6351 FAX 052-954-6977

メールアドレス san-kagi@pref.aichi.lg.jp

わかしゃち奨励賞

<http://www.pref.aichi.jp/san-kagi/kagaku/nurture/pd/>